

守口市立学校施設整備計画

令和3年3月

守口市教育委員会

目次

1. はじめに	P.1
2. 学校施設整備計画策定の背景・目的	P.2
3. 学校施設の実態	P.4
4. 学校施設の目指すべき姿	P.7
5. 学校施設整備の基本的な方針	P.10
6. 長寿命化改修等の実施計画	P.15
7. 長寿命化に向けた継続的運用方針	P.22
8. おわりに	P.24

1. はじめに

本市教育委員会では、「郷土を誇りに思い、夢と志をもって、国際化社会で主体的に行動する人の育成」を教育理念に掲げ、子どもたちが変化の激しいこれからの国際化社会をたくましく生きる力の育成に取り組んでいます。

その取組として、少子化を背景とした児童・生徒数の減少のため、学校の小規模化が進むなか、平成24年3月に「守口市学校規模等適正化基本方針～魅力ある学校づくりをめざして～」(以下「基本方針」という。)を策定し、次の世代を担う子どもたちが、心豊かでたくましく育つことができるよう、より良い教育環境を整えるため、小規模校の解消を柱とした学校規模の適正化の取組を進めてきました。

「基本方針」策定後、新たな校舎等の建設を伴い、市立小中学校11校を5校へ統合し、令和3年4月1日には、平成30年に統合し開校した「さくら小学校」の新校舎供用開始を予定しています。

近年の学校においては、少人数での授業やグループ学習、異学年交流等、教育活動が多様化していることから、その学習形態や内容に対応できる柔軟性を備えた施設環境や地域の拠点としての学校づくりが求められています。新設校においては、普通教室を広く整備するとともに、教室まわりにも多目的な活動に使用できるスペースを配したり、図書やICTを使った調べ学習や自学・自習ができるスペースを隣接させたメディアセンターを学校の中心に据えるなど学習環境の整備を進めています。また、避難所としての機能の充実や地域連携室の整備等、地域と学校が連携しながら、学校づくりを進めていけるような地域に根ざした施設整備にも取り組んできたところです。

そういった「基本方針」に基づく取組によって、一定、小規模校が解消されたとして、令和元年5月には「魅力ある学校づくりをめざして」を策定し、今後の児童生徒数と学級数の推移を踏まえると、今後は、新設校以外の既存校の学校施設の老朽化対策を主眼に置き、計画的に施設整備の手法について検討を進め、より良い教育環境づくりに取り組んでいくものとしています。

2. 学校施設整備計画策定の背景・目的

(1) 背景

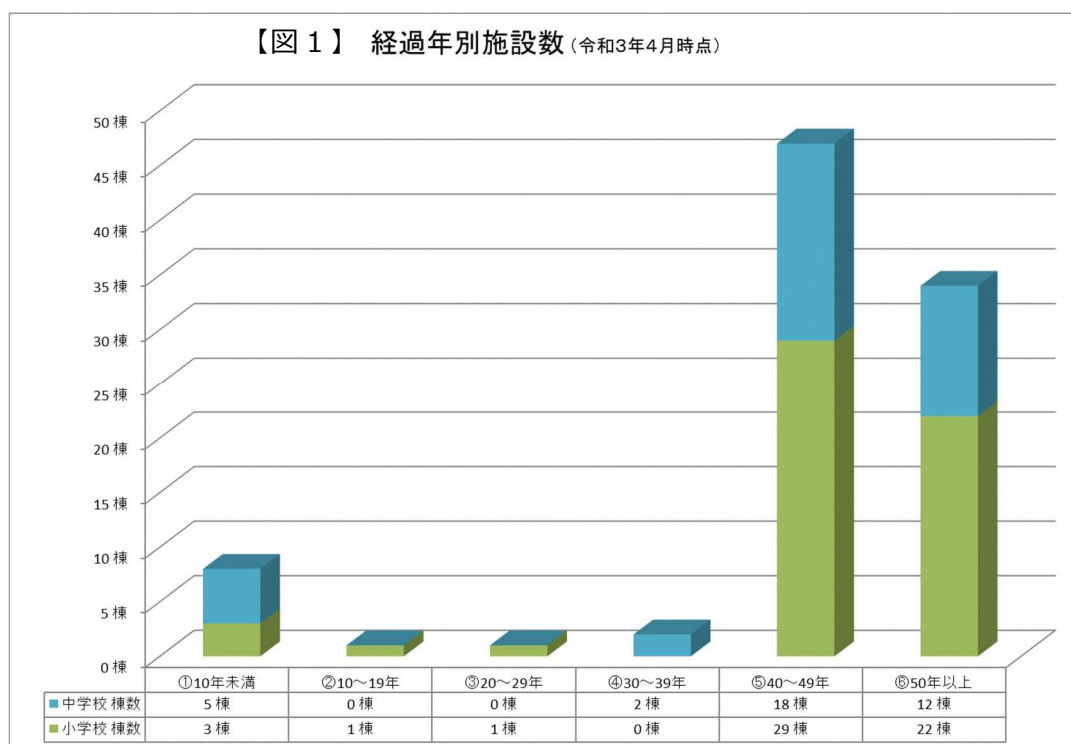
本市では、令和3年度に策定された「第6次守口市総合基本計画」において、将来都市像を「いつまでも住み続けたいまち守口」と定め、まちづくりの目標の中で「子どもや若い世代が夢を育めるまち」を掲げており、学力向上とともに、学校施設の計画的な整備に取り組むものとしています。

また、同年に改訂した「守口市教育大綱」においても、基本方針として「魅力ある学校づくり～豊かな教育環境の整備～」を掲げ、今後は学校の老朽化対策として計画的に施設整備を行っていくものとしています。

本市の市立小中学校は、高度経済成長期（昭和30年代～40年代）や児童生徒急増期（昭和40年代後半～昭和50年代）に集中的に整備された校舎等が多く、耐震工事は完了しているものの、多くの校舎等が築後40年を経過している状況にあります。

このため、既存校は、今後一斉に耐用年数に伴う施設の更新時期を迎え、老朽化対策が急務となっていることから、施設整備を計画的に進めていくことが必要となります。

【図1を参照】



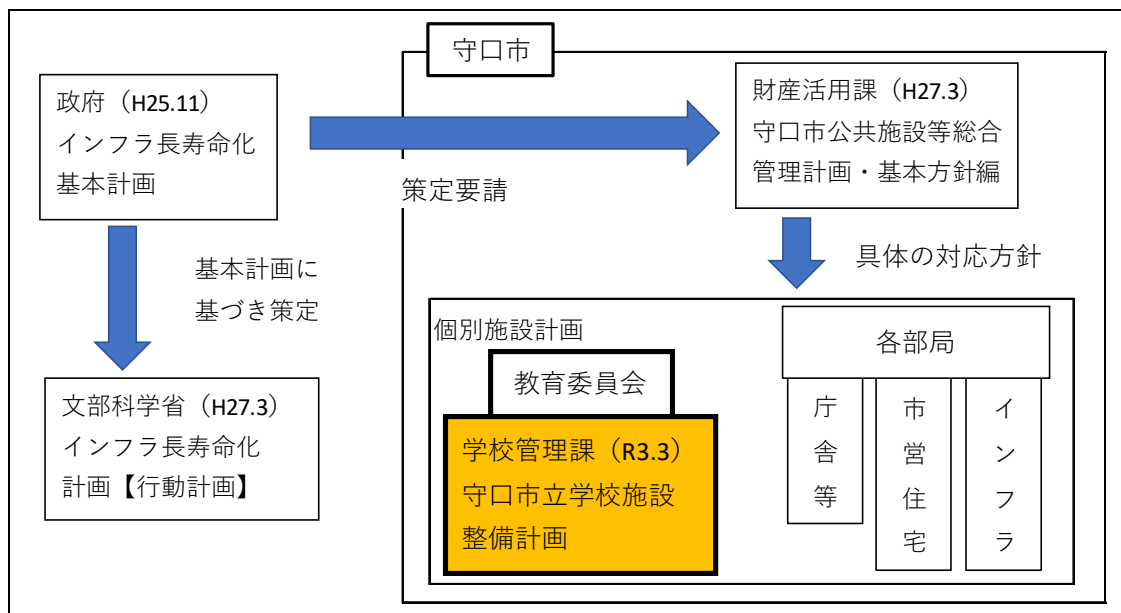
(2) 目的

学校施設整備計画策定の目的としては、学校施設の老朽化対策にあたって、建物を建設当初の状態に戻すだけでなく、安全・安心な施設環境の確保、学習環境や生活環境の質的向上を併せた施設整備を計画的に進めることです。

その際、施設整備には多大な費用を伴うため、本市の財政状況を踏まえ、国の補助金等を活用することも必要なことから、国が財政支援を含め、推奨している建替えと同程度の教育環境の確保が可能な長寿命化改修を基本とし、財政負担の軽減と平準化とともに施設の機能向上と教育環境の質的向上を図ろうとするものです。

また、本計画は国のインフラ長寿命化計画に基づき、平成26年度に策定した「守口市公共施設等総合管理計画」の個別施設計画として位置づけます。【図2を参照】

【図2】



(3) 計画期間

学校施設は、何十年と長期間に渡り使用することから、その整備にあたっては、中長期的な視点が不可欠です。また、その間において学習内容や形態の変化に柔軟に対応できることも必要です。

本計画は、中長期的な計画として、計画期間を30年間とし、原則10年間での見直しを行うものとします。

なお、国や府における教育制度や社会情勢の変化、さらには市の財政状況等の大きな変化があった場合には、必要に応じて計画を見直すこととします。

3. 学校施設の実態

(1) 学校の設置状況

本市が設置する学校は、令和3年4月時点で小学校13校、中学校7校及び義務教育学校が1校の計21校となっています。そのうち、よつば小学校、寺方南小学校、さくら小学校、樟風中学校及びさつき学園の計5校が統合新設校となります。【図3を参照】

【図3】校区全図：令和3年4月時点



(2) 学校施設の状況

新設校以外の市立小中学校は、先述のとおり、高度経済成長期や児童生徒急増期に建築された新耐震基準以前の建物（昭和56年以前）が多くを占めています。

平成28年度には、全ての学校の耐震補強は完了していますが、建物自体の老朽化は進行しており、防火設備の補修工事や雨漏れの酷い校舎棟の防水工事等、優先順位をつけながら、教育環境の維持を行っていますが、今後は抜本的な老朽化対策が喫緊となっています。【表1と図4を参照】

【表1】市立小中学校等施設一覧(令和3年4月時点)

学校名	棟数	保有面積(m ²)	建築年
守口小学校	7	6,505	昭和42年~平成22年
庭窪小学校	4	5,820	昭和37年~昭和59年
八雲小学校	4	6,651	昭和39年~昭和63年
錦小学校	6	6,489	昭和40年~昭和56年
金田小学校	5	6,670	昭和44年~昭和54年
梶小学校	6	7,473	昭和44年~昭和59年
藤田小学校	8	8,812	昭和46年~昭和61年
八雲東小学校	5	6,366	昭和47年~昭和60年
佐太小学校	4	5,088	昭和48年~昭和55年
下島小学校	4	5,212	昭和50年~平成5年
よつば小学校	1	10,665	平成30年
さくら小学校	1	10,268	令和3年
寺方南小学校	1	9,496	平成30年

学校名	棟数	保有面積(m ²)	建築年
第一中学校	3	6,324	昭和36年~平成4年
庭窪中学校	6	8,442	昭和36年~昭和61年
八雲中学校	5	5,398	昭和43年~昭和59年
梶中学校	7	7,088	昭和45年~昭和59年
大久保中学校	6	7,683	昭和48年~昭和62年
錦中学校	5	5,084	昭和55年~昭和61年
樟風中学校	2	10,741	平成27年

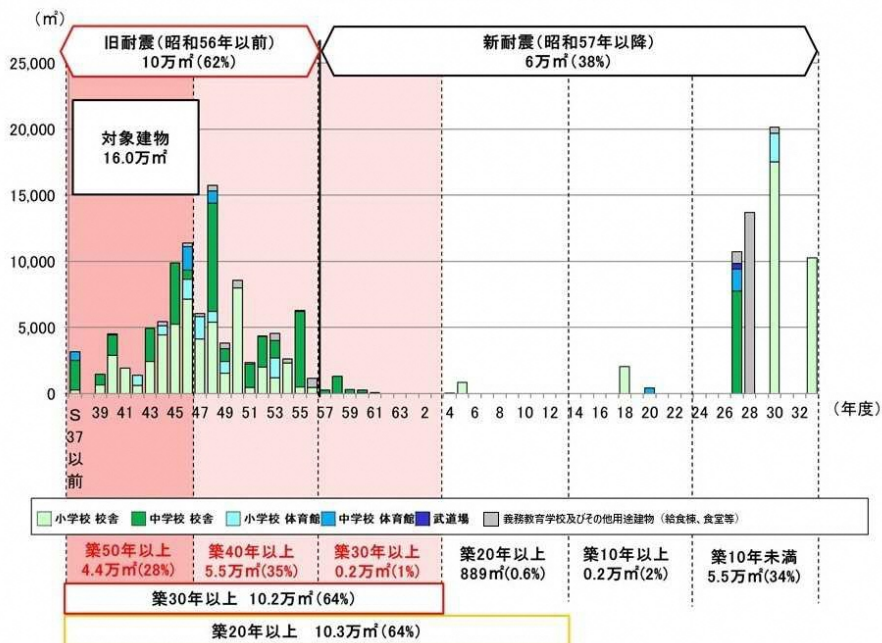
学校施設一覧表(義務教育学校)

学校名	棟数	保有面積(m ²)	建築年
さつき学園	3	13,679	平成28年

■は、「基本方針」策定後の新設校

※棟数、保有面積は校舎棟、体育館棟、給食棟及び食堂を対象とします。

【図4】 築年別整備状況 令和3年4月時点



(3) 児童・生徒数の推移

令和2年5月現在で、児童数は昭和53年度の20,166人をピークに減少し続け、5,870人となっています。生徒数も昭和57年度の9,235人をピークに減少し続け、2,873人となっています。今後も、児童、生徒数ともに減少することが見込まれますが、令和8年度までは、横ばいで推移することや、国において、今後小学校の学級編成について段階的に全学年35人学級としていくことが示されたことも踏まえ、本計画では現在の学校数や施設面積を維持するものとして検討します。【表2を参照】

【表2】児童・生徒数の推計 ※令和2年5月現在

	ピーク時	令和2年度	令和8年度
児童数	20,166人	5,870人	6,556人
生徒数	9,235人	2,873人	2,837人

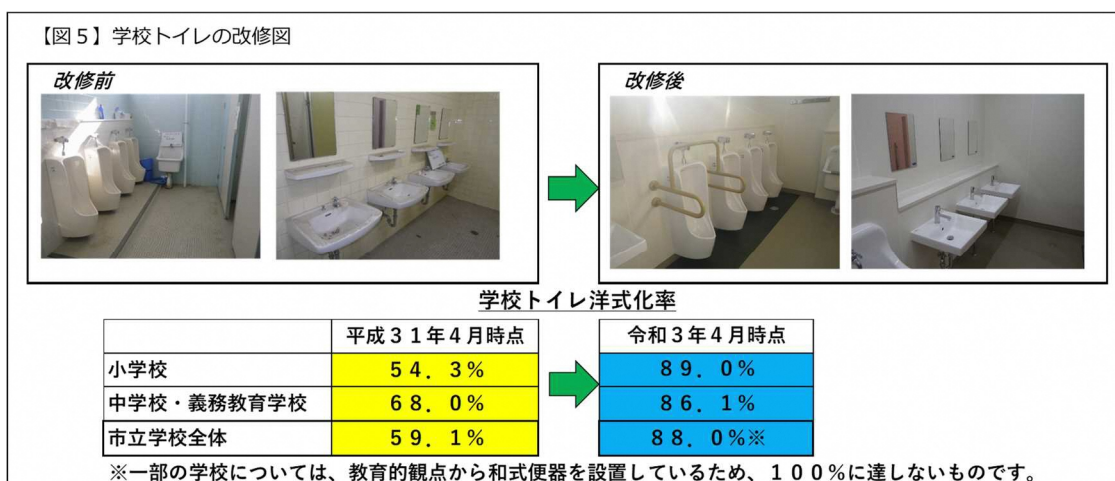
(4) 既存校における学校施設整備の取組状況

① 特別教室への空調設備の設置

本市の学校施設の空調設備は、平成23年度から24年度にかけて、普通教室、特別支援教室、音楽室等、児童・生徒が学校生活を送るうえで使用頻度の高い教室や教育活動内容から設置することが望ましいと考えられる教室への設置を優先的に行いましたが、令和元年度において、教育環境のより一層の向上を図る観点から、未設置の特別教室にも空調設備の設置を行ったところです。

② 学校トイレの大規模改修

学校トイレは、子どもたちが学校生活を送る上で必要不可欠な場所であり、災害時は市民も利用することとなるため、非常に重要な場所です。既存校においては、洋式化が進んでいないことに加え、便器や排水管の老朽化による詰まりや臭気等が発生しているトイレが多かったため、令和元年度から2年度にかけ、洋式化とともに便器、床、壁、天井及び建物内の排水管の大規模改修を行ったところです。【図5を参照】



4. 学校施設の目指すべき姿

(1) 安全・安心な施設環境の確保

学校施設は、児童・生徒が1日の大半を過ごす学習の場であり生活の場です。また、災害時には市民の避難所としての役割を果たす施設であるため、安全・安心な施設環境を確保する必要があります。

本市においては、耐震工事時に一部施設の機能向上は実施しているものの、既存校における抜本的な老朽化対策をしておらず、今後は、老朽化対策として、構造躯体の経年劣化の改善や、外壁・屋上の劣化対策を行うとともに、水道、電気、ガス等のライフラインを含めた電気・機械設備の更新を行うほか、これからの施設環境整備において感染症対策にも取り組む必要があります。

(2) 学習環境の質的向上

学校では、多様な考え方を持つ児童生徒が出会い、豊かな人間関係を築きながら、社会性を身に付け、心豊かでたくましく育つことができるよう、より良い教育環境を整備することが必要です。

新設校においては、多様な学習内容や形態に対応できる学校づくりを進めてきましたが、既存校においても、同様に学習環境の質的向上を図る施設環境を整備する必要があります。

(3) 生活環境の質的向上

学校は、将来を担う子どもたちの生活の場として、快適で良好な環境を整備する必要があります。先述のとおり、令和元年度から2年度にかけて、特別教室への空調設置や学校トイレの大規模改修を行ったところですが、児童・生徒が学校生活の大半を過ごす教室環境については、落ち着きと温かさが感じられ、清潔で潤いのある空間づくりが必要となります。また、食事の提供を行う給食調理室についても、衛生面での環境整備が喫緊となっています。

また、本市では新設校4校において、大阪府の「おおさか環境にやさしい建築賞」を平成28年度から3年連続で受賞しており、地球環境等に配慮した整備に取り組んでいますが、既存校においても同様に多様な人々が利用する施設であることも踏まえ、段差の少ない環境やエレベーターの設置などバリアフリーに配慮するとともに日照、採光、通

風等に配慮した良好な環境を確保することが必要です。

(4) 避難所環境の質的向上

学校は、災害時には避難所となることも踏まえ、小さな子どもから高齢者の方々まで利用できる、ユニバーサルデザインに配慮した施設整備を行う必要があります。また、大規模な災害が起き、ライフラインが断たれた場合を想定し、マンホールトイレやかまどベンチの設置等を進めてきましたが、国の補助金等を活用しながら、断熱性能の確保と併せ体育館の空調設備の設置についても進めていくことが必要です。

(5) 学校施設の老朽化状況の実態を踏えた課題

既存校における校舎等の老朽化対策について具体的な課題を整理します。

① 構造躯体の健全性

既存校の校舎棟や体育館棟については、耐震補強工事は完了しているものの、構造躯体の老朽化対策は行っていません。特に、コンクリートの圧縮強度の低下や中性化が進むなど構造躯体の老朽化が激しい建物については、長寿命化改修ではなく、改築（建替え）による対応が必要となります。

② 天井、外壁等の非構造部材の対策

建築から数十年が経過する建物については、天井や外壁、床等の非構造部材についても経年劣化が進み、剥離や雨漏りなどの問題を抱える建物があり、安全・安心な教育環境の整備のためには、早期の対応が必要となります。【図6を参照】

【図6】老朽化事例図



③ 電気設備の更新

照明器具については、既存校の建設当時から、機器の更新を行っていない建物が多く、使用している蛍光灯が、国のエネルギー政策により製造中止となったことから、早期にLED化を行う必要があります。

今後、幹線の老朽化対策改修工事が必要となりますが、学習環境の変化に対応で

きるよう、電気必要量を精査した上でキュービクルの増設や更新等も計画的に整備しなければなりません。

④ 機械設備の更新

既存校においては、教室棟や給食棟の機械設備、消防設備、受水槽等についても劣化が進んでいます。また、給排水の配水管についても、建設当時から更新を行っていない建物が多く、抜本的な対応が必要となります。

空調設備についても、平成 23 年度から 24 年度にかけて整備した普通教室の空調設備が耐用年数（国が示す年数は 13 年）の経過を迎えることから、計画的に更新を行う必要があります。

（６）地域連携を推進するための環境整備

本市においては、学校と地域との連携推進や地域に開かれた学校を目指す観点から、統合新設校の建設においては、地域連携室等を整備し、学校活動と地域活動の連携を促進してきました。既存校においても、今後の施設整備を行うなかで、学校と地域の交流の拠点となる設備整備を図る必要があります。

（７）喫緊の課題

本計画は長期間に渡ることから、長寿命化改修を行う前の建物についても、老朽化状況等を踏まえ、学校施設における喫緊の課題について、適宜対策に取り組む必要があります。

① 小学校給食棟の環境整備

小学校の既存校における給食棟については、老朽化対策も必要であることはもちろん、衛生環境の向上を図る観点からも、早急に対策する必要があります。

② 小学校体育館の空調設備

小学校は指定避難所となっており、体育館は災害時に避難所ともなることから、避難環境向上の観点からも、空調設備の設置について、早期に検討していく必要があります。

5. 学校施設整備の基本的な方針

(1) 学校施設整備の基本方針

学校施設整備の基本方針として、令和元年度に実施した建物の老朽度を総合的に判断する耐力度調査等の結果を踏まえ、コンクリート造の建物については、築後 40 年経過を目途にコンクリート圧縮強度や構造躯体が健全である場合には、長寿命化改修することを、また長寿命化改修に適さない場合は改築をすることを基本として、整備手法の検討を進めていきます。

また、整備にあたっては、成熟社会の到来によって将来的に厳しい財政状況が見込まれるなかで多大な費用を伴うことから、平準化を図りながら計画的に進めていきます。

併せて、各学校の施設整備を検討する際には、児童・生徒数や学級数の推移を見極めつつ、「基本方針」における学校の適正規模を勘案しながら、より良い教育環境づくりに向け、新しい学校の在り方を検討した上で、義務教育学校等の設置も視野に入れながら、検討することとします。

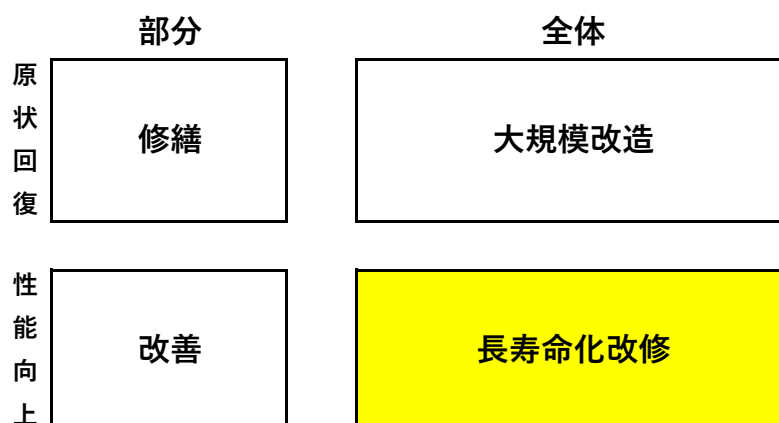
(2) 改修の種類

改修には、内容により大きく「修繕」、「改善」、「大規模改造」及び「長寿命化改修」の4つに区分できます。

「修繕」は、部分的に改修し元の状態に戻すものであり、「改善」は、部分的に改修し機能や性能を上げるものです。

「大規模改造」は、建物を全体的に改修し元の状態に戻すものであり、「長寿命化改修」は、建物全体を改修し機能や性能の向上を伴うものです。【図7を参照】

【図7】改修の種類



(3) 長寿命化改修による施設整備

既存の建物を解体した後、新たに校舎等を建設する改築（建替え）や既存の建物を建設当初の状態に戻す目的で補修する大規模改造とは異なり、長寿命化改修は、既存建物の構造躯体（柱、梁、基礎等）を活かし、電気設備や給排水等の機械設備を更新した上で、安全・安心な施設環境の確保することができます。加えて、施設の機能向上や教育環境の質的向上も含めた整備となり、耐用年数が延長できます。

また、長寿命化改修は、改築（建替え）と比べ、工事期間の短縮も図れることから子どもたちへの負担軽減が図れることや、構造躯体の解体工事を伴わないことから廃棄物や二酸化炭素の排出量も少なく、環境負荷の縮減も期待できます。

さらに、本市のように多くの校舎等が耐用年数に伴う施設の更新時期を一斉に迎えるような場合には、施設整備を計画的に進めるにあたって、費用の縮減や平準化も期待できることが大きな利点となります。

(4) 構造躯体の健全性及び構造躯体以外の劣化状況等の評価

コンクリート圧縮強度や構造躯体の健全度の調査とともに、建物の老朽度を総合的に判断する耐力度調査等を実施し、評価を行いました。【別添の参考資料1 耐力度点数表を参照】

さらに、施設の総合的な老朽化状況を把握するため、電気設備や機械設備を含め構造躯体以外の劣化状況についても調査、評価を行いました。【別添の参考資料2 建物情報一覧表を参照】

コンクリート圧縮強度の解説

コンクリート圧縮強度とは、コンクリートがどれくらいの重さに耐えられるかを示すものであり、 13.5N/mm^2 とは 1cm^3 当たり約 135kg の重さに耐えられる強度となります。コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm^2 以下の場合、コンクリートの強度が著しく低く、建物の耐震性能が適切に評価されない場合があるため、基本的には長寿命化改修に適さないものとなります。

(N (ニュートン) は力の単位を表し、 $10\text{N} \approx 1\text{kg}$ となる。)

耐力度調査の解説

「耐力度調査」とは、建物の構造耐力、健全度及び立地条件の3点から総合的に調査し、建物の老朽化を点数化するものです。他の建物の評価手法には、「耐震診断」がありますが、「耐震診断」は建物が地震に対してどの程度耐えうる力を有しているか

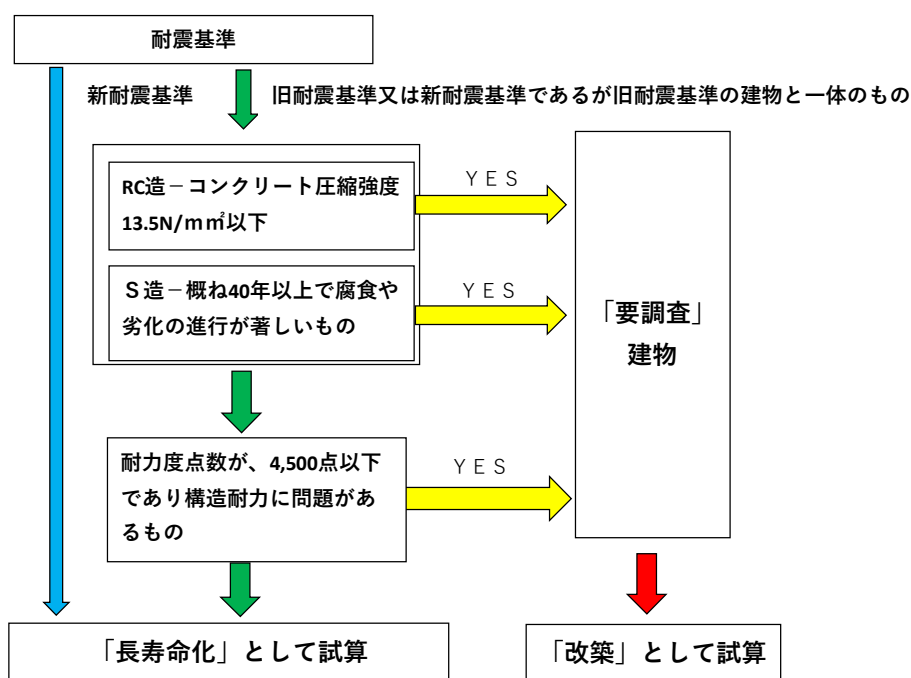
を診断するもので、また「耐力度調査」は建物の老朽化状況を総合的に評価するもので、それぞれ目的が異なります。

鉄筋コンクリート造・鉄骨造で、耐力度点数が 4,500 点以下の建物は、長寿命化改修が効果的な整備ではないため、国庫補助事業の対象ではなく、構造的に問題があるものは基本的に改築（建替え）すべき建物となります。

① 構造躯体の健全性の評価

構造躯体の健全性の評価については、今後の維持・更新コストの試算における「長寿命化改修対象施設」と「長寿命化改修対象ではない施設（改築）」の区分を明らかにするため、令和元年度に実施した耐力度調査結果を基に、長寿命化改修に適さない可能性のある建物を「長寿命化改修の判定フロー」に基づき、選別します。【図 8 を参照】

【図 8】長寿命化改修の判定フロー



長寿命化改修の判定フローの解説

コンクリート圧縮強度が、13.5N/mm² を超える建物は、長寿命化改修として試算し、それ以外の建物は、改築として試算します。

また、鉄筋コンクリート造以外の建物（主に鉄骨造の給食棟）については、築年数が 40 年を経過しているため、改築として算出します。

なお、長寿命化改修か改築かの判定については、今後の維持・更新コストの試算の

ために区分するものであり、実際の今後の施設の方向性を決定するものではありません。

② 構造躯体以外の劣化状況等の評価

構造躯体以外の劣化状況等の評価については、建物の損傷や腐食などの劣化状況に関する建築基準法第 12 条に基づいた定期点検の結果を活用し、劣化状況評価に影響を及ぼすような事項を把握した上で、評価を行いました。

調査は、建物ごとの屋根・屋上、外壁については、目視調査により雨漏りの状況や、ひび割れなどの状況を調査しました。内部仕上、電気設備、機械設備については、過去に行った補修工事等の実施年度から経過年数を考慮し、調査しました。

評価については、各項目を 4 段階評価した上で A を 100 点、B を 75 点、C を 40 点、D を 10 点とし、100 点満点で数値化した健全度という評価指標として算定しています。【図 9 を参照】

【図 9】健全度の算定

●部位の評価点		●部位のコスト配分※			
評価	評価点	部位	コスト配分		
A	100	1 屋根・屋上	5.1	※国が公表している「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」に基づき設定	
B	75	2 外壁	17.2		
C	40	3 内部仕上	22.4		
D	10	4 電気設備	8.0		
		5 機械設備	7.3		
		合計	60.0		

●健全度	
健全度=総和（部位の評価点×部位のコスト配分）÷60	
※100点満点にするためにコスト配分の合計で割っている	

【健全度計算例】

	評価	⇒	評価	×	コスト配分	=	
1 屋根・屋上	C	⇒	40	×	5.1	=	204
2 外壁	D	⇒	10	×	17.2	=	172
3 内部仕上	B	⇒	75	×	22.4	=	1680
4 電気設備	A	⇒	100	×	8.0	=	800
5 機械設備	C	⇒	40	×	7.3	=	292
合計							3148
							÷60
							健全度 52

屋根・屋上、外壁の劣化状況調査の評価の解説

屋根・屋上、外壁は、改修後 10 年以内のものや汚れている程度であり、おおむね良好なものを A、部分的なひび割れや雨水排水不良などの劣化があるものを B、広範囲にひび割れや排水不良などの劣化がある場合や内部に小規模な雨漏り痕があるものを C、広範囲に幅広のひび割れや内部に複数の雨漏り痕があり早急に対応する必要があるものを D として、4 段階による評価を行います。【表 3 参照】

【表 3】目視による評価【屋根・屋上、外壁】

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上や機能上に問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上や機能上に不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある （安全上や機能上に問題あり） （躯体の耐久性に影響を与えている） （設備が故障し施設運営に支障を与えている）等

内部仕上、電気設備、機械設備の劣化状況調査の評価の解説

内部仕上、電気設備、機械設備は、経過年数が 20 年未満のものを A、20 年～40 年未満のものを B、40 年以上のものを C、経過年数に関わらず著しい劣化の事象がある場合を D として、4 段階による評価を行います。【表 4 参照】

【表 4】経過年数による評価【内部仕上、電気設備、機械設備】

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年未満
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しい劣化事象がある場合

③ 工事実施段階

具体的な改修等を計画する際には、コンクリート圧縮強度、健全度の点数に加え、躯体の詳細な調査を行い、総合的に長寿命化改修の可否を判断した上で、学校規模の状況や児童生徒数の推移など学校を取り巻く教育環境や財政状況の観点を踏まえ、施設整備の方向性を決定していきます。

6. 長寿命化改修等の実施計画

(1) 長寿命化改修の可否

① 長寿命化改修に適さない建物

長寿命化改修の実施については、コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm² を超えるか、耐力度調査結果による点数が 4,500 点を超えるものであるかを主な基準とし、基準に達しない建物については、長寿命化改修には適さないものと判定します。

調査結果を踏まえ、コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm² 以下で長寿命化改修に適さない建物を保有している学校を以下に示します。【表 5 を参照】

また、耐力度調査結果による点数が 4,500 点以下で長寿命化改修に適さない建物を保有している学校を以下に示します。【表 6 を参照】

【表 5】

コンクリート圧縮強度が13.5N/mm²以下の建物を保有する学校

学校名	用途	棟番号※1	建築年※2	延面積 (単位:m ²)	コンクリート圧縮強度 (単位:N/mm ²)※3	耐力度点数
八雲小学校	校舎	3-1~4	昭和39年	2,895	12.3	4,089
	校舎	5-1・2	昭和45年	253	18.9	5,475
	給食棟	10	昭和48年	1,286	—	5,922
	校舎及び体育館	12	昭和53年	1,518	17.2	4,989
下島小学校	校舎	1-1・3、10	昭和50年	3,478	13.4	4,546
	校舎及び体育館	2-1・2	昭和50年	1,492	19.6	3,909
	給食棟	3-1・2	昭和50年	242	—	4,560
金田小学校	校舎	1-1~3	昭和44年	2,895	17.8	5,541
	給食棟	2-1・2	昭和44年	253	—	6,762
	校舎及び体育館	3-1・2	昭和44年	1,286	15.8	4,821
	校舎	10	昭和48年	816	28	5,893
	校舎	12-1~3	昭和50年	1,420	12.6	4,980

※1:複数の棟が一体の場合、一括して調査

※2:複数の棟が対象の場合、最も古い棟を基準とする

※3:コンクリート圧縮強度に記載のない給食棟は鉄骨造の建物である

【表 6】

耐力度点数が4,500点以下の建物を保有する学校

学校名	用途	棟番号※1	建築年※2	延面積 (単位:m ²)	コンクリート圧縮強度 (単位:N/mm ²)※3	耐力度点数※4
守口小学校	校舎及び体育館	8-1・2	昭和42年	1,368	21.1	3,790
	校舎	9	昭和45年	1,360	22.7	5,832
	校舎	11	昭和48年	641	24.8	5,567
	給食棟	13-1・2	昭和51年	204	—	4,560
	校舎	15	昭和51年	463	19.3	4,702
	校舎	19	昭和55年	488	28.4	5,290
	校舎	21	平成18年	2,045	43.9	7,334
錦小学校	校舎	1	昭和40年	1,586	21.6	4,324
	給食棟	2-1・2	昭和40年	206	—	5,640
	校舎	3-1	昭和46年	959	19.7	4,506
	校舎及び体育館	9-1~3	昭和47年	1,504	22.5	4,185
	校舎	16	昭和56年	377	28	5,290
	校舎	17-1~3	昭和52年	1,857	33.4	4,989
梶小学校	校舎及び体育館	8-1・2	昭和46年	1,286	22.5	5,189
	校舎	9-1~3	昭和45年	1,452	17.7	5,567
	校舎	10	昭和44年	2,687	19.2	4,843
	給食棟	11-1・2	昭和44年	310	—	4,700
	校舎	16-1~4	昭和50年	1,139	28.2	4,418
	校舎	17-1・2	昭和50年	599	34.6	5,743
藤田小学校	校舎	1-1・6・7、13-1・2、 14-1・2、15-1・2、16	昭和46年	7,284	32.6	4,183
	校舎及び体育館	2、3	昭和46年	1,276	26	4,876
	給食棟	7	昭和46年	252	—	5,890
八雲東小学校	校舎	1-1~3、9-1・2	昭和47年	3,781	18.1	5,438
	校舎及び体育館	2-1・2	昭和47年	1,489	21.9	3,257
	給食棟	3	昭和47年	257	—	5,890
	校舎	10-1・2	昭和47年	839	18.7	5,560
梶中学校	校舎	1	昭和45年	3,579	30	6,079
	校舎及び体育館	4	昭和46年	1,641	16.2	3,988
	校舎	21	昭和45年	248	23.5	4,698
	校舎	22	昭和45年	345	23.9	5,435
	校舎	23	昭和45年	134	—	—
	校舎	24	昭和45年	345	20.4	5,066
	校舎	25	昭和46年	796	24.8	5,066

※1:複数の棟が一体の場合、一括して調査

※2:複数の棟が対象の場合、最も古い棟を基準とする

※3:コンクリート圧縮強度に記載のない給食棟は鉄骨造の建物である

※4:耐力度調査の対象は200㎡以上の建物

② 長寿命化改修が可能な建物

長寿命化改修が可能な建物については、コンクリート圧縮強度が、13.5N/mm²を超え、かつ耐力度調査結果による点数が4,500点を超える建物と判定します。

長寿命化改修に適していない建物を保有していない学校を以下に示します。【表7を参照】

【表 7】

コンクリート圧縮強度が13.5N/mm²以下及び耐力度点数4,500点以下の建物を保有する学校を除く

	学校名	最も古い建物		
		用途	延床面積(m ²)	建築年
1	第一中学校	校舎及び体育館他	1,844	昭和36年
2	庭窪中学校	校舎	1,055	昭和36年
3	庭窪小学校	校舎	502	昭和37年
4	八雲中学校	校舎	2,538	昭和43年
5	佐太小学校	校舎及び体育館他	3,939	昭和48年
6	大久保中学校	校舎及び体育館	5,257	昭和48年
7	錦中学校	校舎及び体育館	4,874	昭和55年
8	樟風中学校	校舎、体育館及び武道場他	10,741	平成27年
9	さつき学園	校舎及び体育館他	13,679	平成28年
10	よつば小学校	校舎及び体育館	10,665	平成30年
11	寺方南小学校	校舎及び体育館他	9,496	平成30年
12	さくら小学校	校舎及び体育館他	10,268	令和3年

用途の「他」には給食棟、食堂、プール附属室などが含まれます

は、「基本方針」策定後の新設校

(2) 長寿命化改修等の実施計画

① 長寿命化改修の実実施計画順位

長寿命化改修等の実施計画については、現在、長寿命化改修が可能な建物でも今後年数が経過すれば、長寿命化改修に適さない建物になる恐れがあることから、原則、建築年が古い建物から取組んでいくこととしますが、コンクリート圧縮強度が13.5N/mm²以下の建物については、優先的に施設整備の検討に取り組むものとします。

また同一の学校において複数の建物が長寿命化改修の対象となっている場合には、児童生徒への負担が少ない方法で実施できるよう、できる限り同時期での計画とするなど学校運営への影響を最優先し、学校単位での効率的な整備手法についても検討します。【表 8 を参照】

実施にあたっては、過去の改修履歴のほか、建物の健全度の点数を踏まえ、学校規模や児童・生徒数の推移についても勘案し、より良い教育環境整備の観点から改築も含め、工事の実施時期の平準化を図りつつ、総合的に検討していくものとします。

なお、守口小学校など近年児童数が増加傾向にある小学校については、教室数が不足することが予想されることから、学校規模等の推移について十分に注視し、早期に教室数の確保を行っていく必要があります。

【表 8】

コンクリート圧縮強度及び建築年を基準とした学校順

	学校名	最も古い建物の建築年	備考
1	八雲小学校	昭和39年	コンクリート強度が13.5N/mm ² 以下かつ耐力度点数4,500点以下の建物有り
2	下島小学校	昭和50年	コンクリート強度が13.5N/mm ² 以下かつ耐力度点数4,500点以下の建物有り
3	金田小学校	昭和44年	コンクリート強度が13.5N/mm ² 以下の建物有り
4	第一中学校	昭和36年	
5	庭窪中学校	昭和36年	
6	庭窪小学校	昭和37年	
7	錦小学校	昭和40年	耐力度点数4,500点以下の建物有り
8	守口小学校	昭和42年	耐力度点数4,500点以下の建物有り
9	八雲中学校	昭和43年	
10	梶小学校	昭和44年	耐力度点数4,500点以下の建物有り
11	梶中学校	昭和45年	耐力度点数4,500点以下の建物有り
12	藤田小学校	昭和46年	耐力度点数4,500点以下の建物有り
13	八雲東小学校	昭和47年	耐力度点数4,500点以下の建物有り
14	佐太小学校	昭和48年	
15	大久保中学校	昭和48年	
16	錦中学校	昭和55年	
17	樟風中学校	平成27年	「基本方針」策定後の新設校
18	さつき学園	平成28年	「基本方針」策定後の新設校
19	よつば小学校	平成30年	「基本方針」策定後の新設校
20	寺方南小学校	平成30年	「基本方針」策定後の新設校
21	さくら小学校	令和3年	「基本方針」策定後の新設校

② 長寿命化改修の実施スケジュール

長寿命化改修の実施計画策定から工事完了までの期間は、1年目の躯体の詳細な調査などを踏まえ、施設整備の方向性の決定から最短でもおおむね4年程度を要します。

【表9を参照】

【表 9】 改修等を実施するまでの期間

1年目	2年目	3年目	4年目
詳細調査、実施計画	実施設計	工事実施	

(3) 長寿命化改修等のコストの見通し

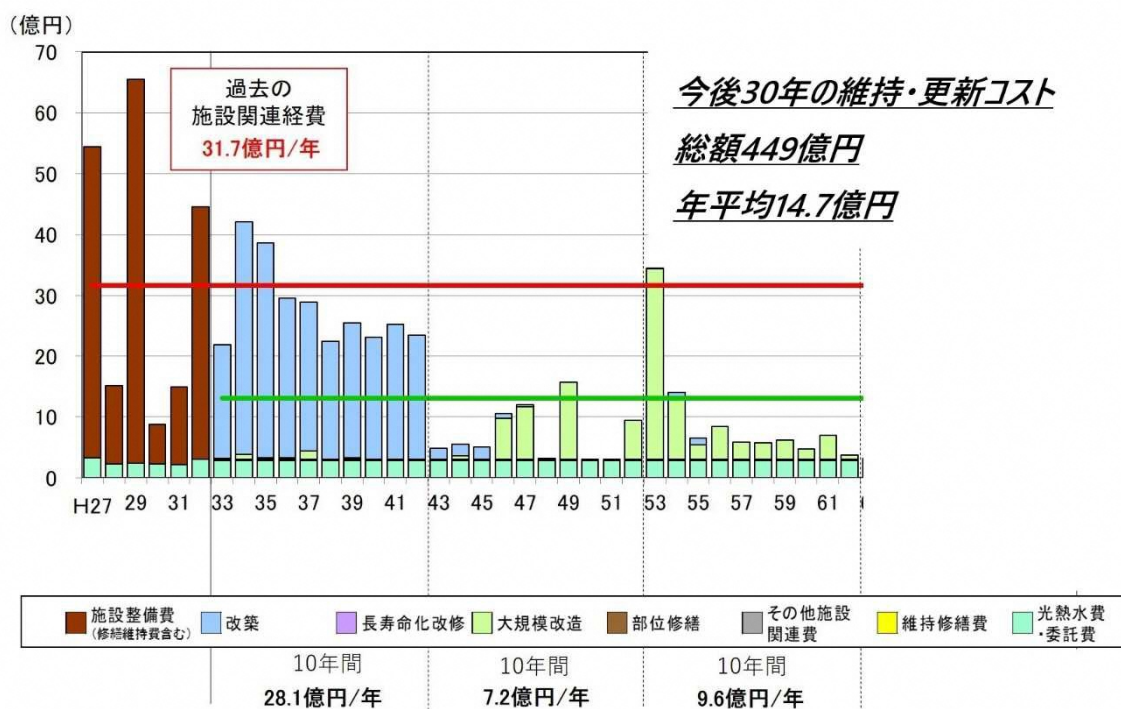
① 長寿命化改修コストの見通し

建設後50年経過した建物は、全て改築する従来型の施設整備をした場合のコストシミュレーションと比べ、長寿命化改修が可能な建物については、40年経過した後に長寿命化改修を行い、80年まで長寿命化した場合のコストシミュレーションを実施します。【図10、図11を参照】

なお、このコスト見通しのシミュレーションは、文部科学省による「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」付属のソフトによって算出しており、実際の整備コストを示すものではありません。

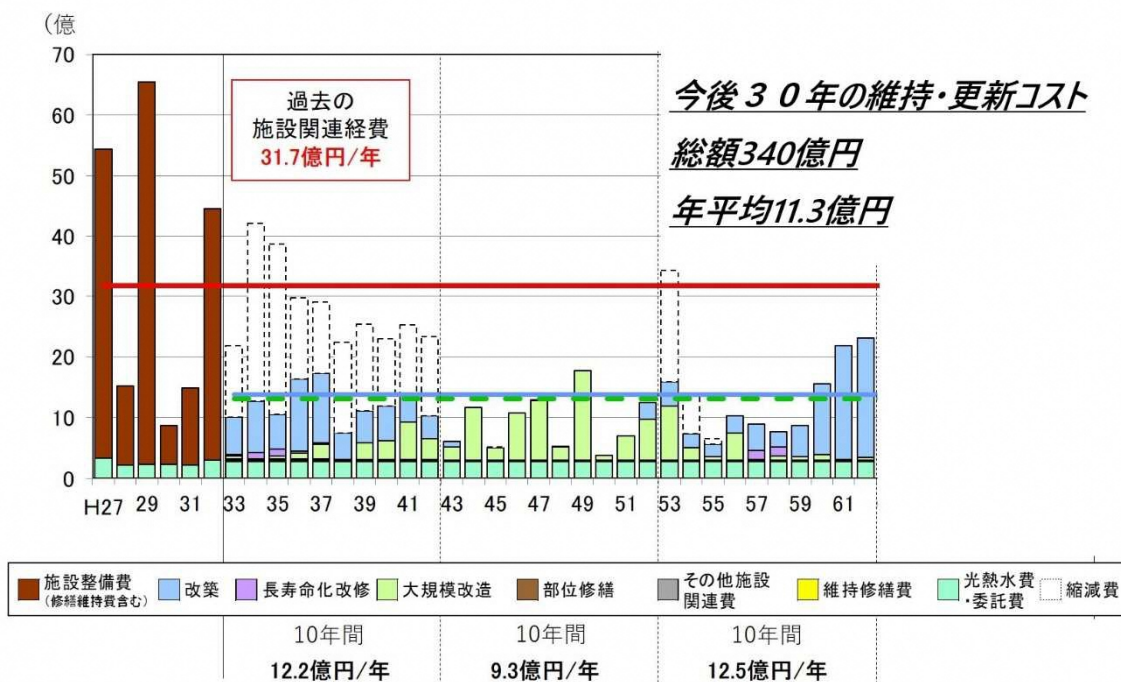
【図 10】 建設後 50 年経過した建物は全て改築する場合

今後の維持・更新コスト(従来型)



【図 11】 可能な建物は 40 年経過した後に長寿命化改修を行う場合

今後の維持・更新コスト(長寿命化型)



学校施設の長寿命化改修シミュレーション（長寿命型）の解説

建物の目標使用年数は、躯体の状態が健全な場合は 80 年とし、以下の項目を満たす建物を原則として長寿命化改修の対象とする。

●長寿命化改修を行う場合の必要項目

- ・ 築 40 年以上
- ・ 新耐震基準に適合している建築物（旧耐震基準であっても、耐震性がある場合や耐震補強済みの建築物を含む）

大規模改造、長寿命化改修、建替えの周期				
経過年数	20 年	40 年	60 年	80 年
工事手法	大規模改造	長寿命化改修	大規模改造	改築（建替え）

（４）長寿命化改修の効果

学校施設を長寿命化することによって、施設面およびコスト面、環境面において、以下のような効果が期待できます。

① 施設面での効果

ア 学校施設の安心・安全の確保

学校施設の長寿命化への取組は、予防保全型の維持管理に転換することであり、経年により劣化し、老朽化する施設について、20 年ごとに大規模改造を行うことで、突発的な事故・故障が発生する可能性を減少できるとともに、計画的に機能や性能の維持向上が図れ、児童生徒の安心・安全を確保することができます。

イ 現代の社会的要請や社会情勢に応じた改修

計画的な改修を行うことで、今後の学習内容・学習形態の変化や家庭等の生活様式の変化、また、省エネルギー化やユニバーサルデザイン、避難所としての防災機能強化等といった現代の社会的要請に対し、長期間放置することなく、定期的な対応が可能になります。

また、その中期的に、人口動態や財政状況、地域の実情など社会情勢に応じた学校のあり方を検討することができます。

② コスト面での効果

ア 将来コストの縮減と平準化

建替えではなく、施設の長寿命化改修を行うことによって今後 30 年の将来コストは 449 億円から 340 億円と **109 億円**の縮減を見込むことができます。

また、中長期的な計画として、大規模改造、長寿命化改修、建替えを 80 年の周期とすることによって、コストの平準化ができ、財政負担への配慮も行うことができます。

イ 修繕費用の抑制

予防保全型の維持管理を行うことによって、突発的な事故などに要する修繕費用の支出を抑制することができます。

③ 環境面での効果

学校施設を長寿命化することで、建替え時に発生する廃棄物などを抑制することができ、環境負荷の軽減が図れます。

7. 長寿命化に向けた継続的運用方針

(1) 予防保全型維持管理の導入

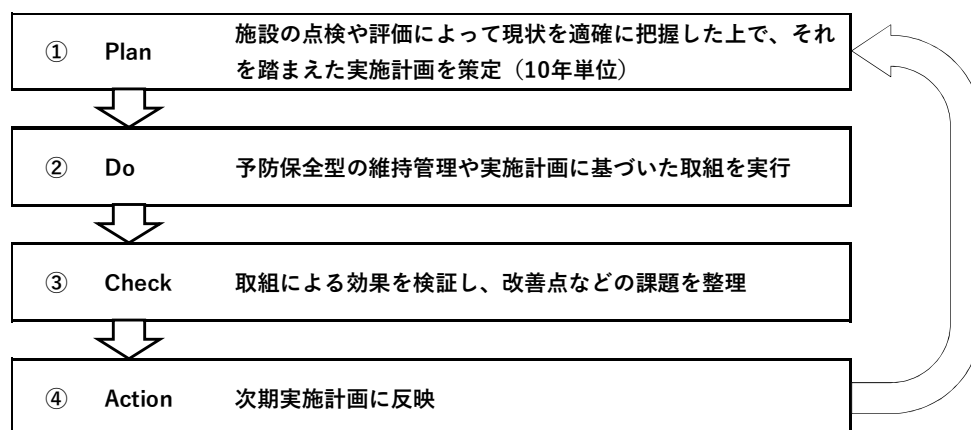
学校施設を出来るかぎり長期間使用するためには、適切に施設を維持・管理していくことが重要です。本市においては、これまで施設に不具合等が生じた際に、修繕を行う「事後保全型」の維持管理を行ってきましたが、今後においては、施設の劣化や損傷が軽微である早期段階から予防的な修繕や改善を実施することで機能の維持や性能の保持及び回復を図る「予防保全型」の方法に転換していくことで、より計画的・効果的な学校施設の維持・管理に取り組んでいきます。

(2) マネジメントサイクルの構築

学校施設の老朽化が進んでいく中、長期間にわたって学校環境の充実や学校施設に求められる機能を確保していくためには、中長期的なマネジメントサイクル（PDCAサイクル）を確立することが重要です。

マネジメントサイクル（PDCAサイクル）の解説

今後は、本計画に基づいた取組を実行するとともに、定期的な点検などによって施設の現状を適確に把握し、短期的な視点だけでなく、予防保全に取り組み中長期的な視点から問題点を検証し、改善するなど必要に応じて計画の見直しを検討します。



(3) 施設情報の管理と活用

今後、本計画を見直し、更新するために、過去の改修・修繕履歴や各施設の状態などを蓄積し、適宜更新することが重要となります。「学校施設の老朽化状況の実態」において把握した項目や評価、「予防保全への取組」における各種点検の結果、施設の状態や過去の改修履歴、不具合状況などをデータベースに蓄積し、公立学校施設台帳にある基本情報を確認・整合・反映させながら、保管・活用していきます。

(4) 推進体制等の整備

本計画策定後においても、学校施設の老朽化は進行し、劣化などの状況は変化していくとともに、今後の学校教育の進展や児童・生徒の推移、学校を取り巻く環境の変化などにより、学校施設に求められる機能や水準も変わっていきます。これらの変化を的確に把握し、効果的に学校施設整備を推進していくためには、学校及び教育委員会が連携することはもちろんのこと、地域や関係部署と連携を図りながら、本計画に関する取組を進めていきます。

8. おわりに

これまでに述べてきたとおり、老朽化する既存校については、長寿命化改修を原則として建物全体を改修し、機能・性能の向上を図ることで対応してまいります。しかしながら、長寿命化改修を行った既存校においても、改修後 30 年を目途に改築が必要となる見込みであり、また、新設校においても、長期的な視点で大規模改造を行うなど施設維持管理が必要となります。

施設整備については、本計画の考え方を踏襲しつつ、その時々求められる教育環境や各学校における特色を考慮し、市の財政状況や国の財源措置等も踏まえ、計画的かつ継続して取り組んでまいります。



学校名	延床面積	棟名	棟番号※1	用途	建築年※2	築年数	構造	階数	床面積※3	評価点数= A×B×C※4	構造耐力(A)	健全度(B)	立地条件(C)
守口 小学校	6,505	屋内運動場、教室棟	8-1・2	体・校	S42	54	R	3	1,368	3,790	63	64	0.94
		教室棟	9	校	S45	51	R	3	1,296	5,831	94	66	
		特別教室棟	11	校	S48	48	R	3	641	5,566	94	63	
		給食棟	13-1・2	給	S49	47	S	1	204	4,512	100	48	
		教室棟	15	校	S51	45	R	2	463	4,701	82	61	
		管理棟	19	校	S55	41	R	2	488	5,290	84	67	
庭窪 小学校	5,820	教室棟	21	校	H18	15	R	4	2,045	7,333	94	83	0.98
		教室棟、特別及び教室棟	4-1・2	校	S41	55	R	4	3,533	6,559	97	69	
		教室棟、便所	9-1・3	校・他	S37	59	R・S	3-1	502	4,604	87	54	
		給食棟	12	給	S49	47	S	1	244	6,762	100	69	
		屋内運動場、管理棟	13-1・2	体・校	S49	47	R	3	1,541	4,945	87	58	
		教室棟、管理及び教室棟	3-1・4	校	S39	57	R・S	3	2,823	4,089	75	58	
八雲 小学校	6,651	教室棟	5-1・2	校	S45	51	R	4	2,058	5,474	91	64	0.94
		給食棟	10	給	S48	48	S	1	252	5,922	100	63	
		屋内運動場	12	体	S53	43	R	3	1,518	4,988	87	61	
		特別及び教室棟	1	校	S40	56	R	3	1,586	4,324	92	50	
		給食棟	2-1・2	給	S40	56	S	1	206	5,640	100	60	
		特別及び教室棟	3-1	校	S46	50	R	3	959	4,506	94	51	
錦 小学校	6,489	屋内運動場、特別教室棟	9-1・3	体・校	S47	49	R	3	1,504	4,184	84	53	0.94
		特別及び教室棟	16	校	S56	40	R	4	377	5,290	84	67	
		管理及び教室棟	17-1・3	校	S52	44	R	4	1,857	4,988	87	61	
		教室棟、管理及び教室棟	1-1・3	校	S44	52	R	4	2,895	5,541	87	65	
		給食棟	2-1・2	給	S44	52	S	1	253	6,762	100	69	
		屋内運動場、特別教室棟	3-1・2	体・校	S44	52	R	3	1,286	4,821	82	60	
金田 小学校	6,670	教室棟	10	校	S48	48	R	4	816	5,893	97	62	0.98
		特別及び教室棟	12-1・3	校	S50	46	R・S	4-2	1,420	4,980	77	66	
		屋内運動場、特別教室棟	8-1・2	体・校	S46	50	R	3	1,286	5,188	92	60	
		教室棟	9-1・3	校	S45	51	R・S	2-1	1,452	5,566	94	63	
		教室棟	10	校	S44	52	R	4	2,687	4,842	92	56	
		給食棟	11-1・2	給	S44	52	S	1	310	4,700	100	50	
梶 小学校	7,473	特別教室棟、便所棟	16-1・4	校・他	S50	46	R	3	1,139	4,418	94	50	0.94
		特別教室棟、便所棟	17-1・2	校・他	S50	46	R	4	599	5,743	94	65	
		管理、教室及び特別教室棟	1-1・6・7、13-1・2、 14-1・2、15-1・2、16 2、3	校	S46	50	R・S	4-1	7,284	4,183	89	50	
		特別教室棟、屋内運動場	7	校・体	S46	50	S	3	1,276	4,875	91	57	
		給食棟	9-1・3	給	S46	50	S	1	252	4,700	100	50	
		管理及び教室棟	1-1・3、9-1・2	校	S47	49	R	4-3	3,781	5,437	89	65	
八雲東 小学校	6,366	屋内運動場、特別教室棟	2-1・2	体・校	S47	49	R	3	1,489	3,257	63	55	0.94
		給食棟	3	給	S47	49	S	1	257	5,828	100	62	
		管理及び教室棟	10-1・2	校	S47	49	R	2	839	5,560	91	65	
		教室棟	1-1・3	校	S48	48	R	4	2,210	4,821	82	60	
		管理棟、屋内運動場	2-1・2	校・体	S48	48	R	3	1,525	6,369	97	67	
		給食棟	3	給	S48	48	S	1	204	6,762	100	69	
佐太 小学校	5,088	教室棟	8-1・2	校	S50	46	R	3-2	1,149	5,712	87	67	0.98
		管理、教室及び特別教室棟	1-1・3、10	校	S50	46	R	4	3,478	4,545	78	62	
		特別教室棟、屋内運動場	2-1・2	校・体	S50	46	R	3	1,492	3,908	63	66	
		給食棟	3-1・2	給	S50	46	S	1	242	4,512	100	48	

※1: 複数の棟が一体の場合、一括して調査している ※2: 棟数の棟が対象の場合、最も古い棟を基準とする ※3: 調査対象は延床面積200㎡以上の建物 ※4: 4,500点以下の建物は白抜きで表示

学校名	延床面積	棟名	棟番号※1	用途	建築年※2	築年数	構造	階数	床面積※3	評価点数＝ A×B×C※4	構造耐力(A)	健全度(B)	立地条件(C)
第一 中学校	6,324	屋内運動場、教室棟	13-1・2	体・校	S36	60	R	4	1,844	5,030	87	59	0.98
		管理及び特別教室、教室棟	17-1・2	校	S48	48	R	4・2	2,233	4,719	86	56	
		特別教室棟、食堂、教室棟、プール附属室	27-1~4	校・他	S53	43	R	4	2,247	5,798	97	61	
		教室棟	6	校	S36	60	R	3	1,055	6,079	94	66	
庭窪 中学校	8,442	教室棟、教室及び特別教室棟	7-1・2	校	S39	57	R	3	2,328	5,527	94	60	0.98
		特別教室棟、屋内運動場	11-1・2	校・体	S48	44	R	3	1,637	5,433	84	66	
		管理及び特別教室、教室棟	17-1・2	校	S52	48	R	4	2,262	5,987	94	65	
		食堂	18	他	S54	42	S	1	251	7,350	100	75	
八雲 中学校	5,398	特別教室棟	20	校	S58	38	R	4	909	6,632	94	72	0.98
		管理及び特別教室、教室棟	1-1・2	校	S43	53	R	4	2,538	5,030	87	59	
		屋内運動場、特別教室棟	2-1・3	体・校	S46	50	R	3	1,282	5,798	97	61	
		教室棟	6-1・2	校	S48	48	R	4	960	5,303	82	66	
梶 中学校	7,088	教室棟	10	校	S51	45	R	3	408	5,139	92	57	0.98
		食堂	15	他	S56	40	S	1	210	5,409	80	69	
		管理及び教室棟	1-1・2	校	S45	51	R	4	3,579	6,079	94	66	
		屋内運動場、食堂	4-1・3	体・他	S46	50	R	3	1,641	3,988	74	55	
大久保 中学校	7,683	管理棟	21	校	S45	51	R	1	248	4,698	94	51	0.98
		管理及び教室棟	22	校	S45	51	R	5	345	5,435	94	59	
		管理及び教室棟	23	校	S45	51	R	4	134	-	-	-	
		管理及び教室棟	24	校	S45	51	R	5	345	5,066	94	55	
錦 中学校	5,084	管理及び教室棟	25-1・3・4	校	S46	50	R	4・1	796	5,066	94	55	0.98
		管理及び教室棟、階段室	1-1・5	校	S48	48	R	4	3,388	4,851	90	55	
		特別教室棟、屋内運動場	2-1・2	体・校	S48	48	R	3	1,709	5,012	93	55	
		特別教室棟	3	校	S48	48	S	4	160	-	-	-	
大久保 中学校	7,683	教室棟	11-1・2	校	S51	45	R	4	1,773	5,012	93	55	0.98
		食堂	13	他	S56	40	S	1	250	7,448	100	76	
		教室棟	14-1・2	校	S58	38	R	2	403	6,632	94	72	
		特別教室棟	1-1	校	S55	41	R	3	1,166	5,303	82	66	
錦 中学校	5,084	屋内運動場	2	体	S55	41	R	1	850	6,178	97	65	0.98
		食堂	7	他	S56	40	S	1	210	6,762	100	69	
		管理及び特別教室棟	9-1・3	校	S55	41	R	3	1,146	5,893	97	62	
		教室棟	10	校	S55	41	R	4	1,712	6,273	97	66	

※1: 複数の棟が一体の場合、一括して調査している ※2: 棟数の棟が対象の場合、最も古い棟を基準とする ※3: 調査対象は延床面積200㎡以上の建物 ※4: 4,500点以下の建物は白抜きで表示

建物情報一覧表

■: 築50年以上 □: 築40年以上 基準 2021

A: 概ね良好 C: 広範囲に劣化
B: 部分的に劣化 D: 早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			劣化状況評価					備考	
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算の区分	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		健全度(100点満点)
1	1451	守口小学校	屋内運動場	008-1	小学校	体育館	RC	3	755	1967	S42	54	旧	済	済	R1	21.1	改築	B	B	C	C	C	C	53
2	1451	守口小学校	教室棟	008-2	小学校	校舎	RC	3	613	1967	S42	54	旧	済	済	R1	21.1	改築	B	B	C	C	C	C	53
3	1451	守口小学校	教室棟	009	小学校	校舎	RC	3	1,296	1970	S45	51	旧	済	済	R1	22.7	長寿命	A	B	C	C	C	C	55
4	1451	守口小学校	特別教室棟	011	小学校	校舎	RC	3	641	1973	S48	48	旧	済	済	R1	24.8	長寿命	A	B	C	C	C	C	55
5	1451	守口小学校	給食棟	013-1	小学校	その他	S	1	185	1974	S49	47	旧	-	-	-	-	改築	B	C	C	C	C	C	43
6	1451	守口小学校	給食棟	013-2	小学校	その他	S	1	19	1980	S55	41	旧	-	-	-	-	改築	B	C	C	C	C	C	43
7	1451	守口小学校	教室棟	015	小学校	校舎	RC	2	463	1976	S51	45	旧	済	済	R1	19.3	長寿命	A	B	C	C	C	C	55
8	1451	守口小学校	管理棟	019	小学校	校舎	RC	2	488	1980	S55	41	旧	済	済	R1	28.4	長寿命	A	B	C	C	C	C	55
9	1451	守口小学校	教室棟	021	小学校	校舎	RC	4	2,045	2006	H18	15	新	-	-	R1	43.9	長寿命	B	B	A	A	A	A	91
10	1458	庭窪小学校	教室棟	004-1	小学校	校舎	RC	4	1,933	1966	S41	55	旧	済	済	R1	22.1	長寿命	A	B	C	A	A	A	70
11	1458	庭窪小学校	特別及び教室棟	004-2	小学校	校舎	RC	4	1,600	1968	S43	53	旧	済	済	R1	22.1	長寿命	A	B	C	A	A	A	70
12	1458	庭窪小学校	教室棟	009-1	小学校	校舎	RC	3	209	1971	S46	50	旧	済	済	R1	17.6	長寿命	A	B	C	A	A	A	70
13	1458	庭窪小学校	便所	009-2	小学校	その他	S	1	24	1979	S54	42	旧	-	-	-	-	長寿命	A	B	C	A	A	A	70
14	1458	庭窪小学校	教室棟	009-3	小学校	校舎	RC	3	269	1962	S37	59	旧	済	済	R1	17.6	長寿命	A	B	C	A	A	A	70
15	1458	庭窪小学校	給食棟	012	小学校	その他	S	1	244	1974	S49	47	旧	-	-	-	-	改築	B	B	B	A	A	A	81
16	1458	庭窪小学校	屋内運動場	013-1	小学校	体育館	RC	3	907	1974	S49	47	旧	済	済	R1	17.8	長寿命	A	B	B	A	A	A	84
17	1458	庭窪小学校	管理棟	013-2	小学校	校舎	RC	3	634	1974	S49	47	旧	済	済	R1	17.8	長寿命	A	B	B	A	A	A	84
18	1459	八雲小学校	教室棟	003-1	小学校	校舎	RC	3	645	1964	S39	57	旧	済	済	R1	12.3	改築	A	B	C	C	C	C	55
19	1459	八雲小学校	管理及び教室棟	003-2	小学校	校舎	RC	3	1,313	1965	S40	56	旧	済	済	R1	12.3	改築	A	B	C	C	C	C	55
20	1459	八雲小学校	教室棟	003-3	小学校	校舎	RC	3	817	1968	S43	53	旧	済	済	R1	12.3	改築	A	B	C	C	C	C	55
21	1459	八雲小学校	教室棟	003-4	小学校	校舎	S	1	48	1975	S50	46	旧	済	済	-	-	改築	A	B	C	C	C	C	55
22	1459	八雲小学校	教室棟	005-1	小学校	校舎	RC	4	1,544	1970	S45	51	旧	済	済	R1	18.9	長寿命	A	B	C	C	C	C	55
23	1459	八雲小学校	教室棟	005-2	小学校	校舎	RC	4	514	1972	S47	49	旧	済	済	R1	18.9	長寿命	A	B	C	C	C	C	55
24	1459	八雲小学校	給食棟	010	小学校	その他	S	1	252	1973	S48	48	旧	-	-	-	-	改築	B	C	C	C	C	C	43
25	1459	八雲小学校	屋内運動場	012	小学校	体育館	RC	3	1,518	1978	S53	43	旧	済	済	R1	17.2	長寿命	B	B	C	C	C	C	53
26	1461	錦小学校	特別及び教室棟	001	小学校	校舎	RC	3	1,586	1965	S40	56	旧	済	済	R1	21.6	改築	B	D	C	B	B	B	43

建物情報一覧表

■: 築50年以上 □: 築40年以上 基準 2021

A: 概ね良好 B: 部分的に劣化 C: 広範囲に劣化 D: 早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積 (㎡)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性			劣化状況評価					備考	
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		耐震安全性	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	長寿命化判定	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備
27	1461	錦小学校	給食棟	002-1	小学校	その他	S	1	107	1965	S40	56	-	-	-	改築	C	C	D	B	B	38
28	1461	錦小学校	給食棟	002-2	小学校	その他	S	1	99	1978	S53	43	-	-	-	改築	C	C	D	B	B	38
29	1461	錦小学校	特別及ひ教室棟	003-1	小学校	校舎	RC	3	959	1971	S46	50	済	R1	19.7	長寿命	B	B	B	B	B	75
30	1461	錦小学校	屋内運動場	009-1	小学校	体育館	RC	3	890	1972	S47	49	済	R1	22.5	改築	B	C	C	B	B	52
31	1461	錦小学校	特別教室棟	009-2	小学校	校舎	RC	3	152	1973	S48	48	済	R1	22.5	改築	B	C	C	B	B	52
32	1461	錦小学校	特別教室棟	009-3	小学校	校舎	RC	3	462	1975	S50	46	済	R1	22.5	改築	B	C	C	B	B	52
33	1461	錦小学校	特別及ひ教室棟	016	小学校	校舎	RC	4	377	1981	S56	40	済	R1	28.3	長寿命	B	B	B	B	B	75
34	1461	錦小学校	管理及ひ教室棟	017-1	小学校	校舎	RC	4	990	1977	S52	44	済	R1	33.4	長寿命	B	B	B	B	B	75
35	1461	錦小学校	管理及ひ教室棟	017-2	小学校	校舎	RC	4	778	1979	S54	42	済	R1	33.4	長寿命	B	B	B	B	B	75
36	1461	錦小学校	管理及ひ教室棟	017-3	小学校	校舎	RC	4	89	1981	S56	40	済	R1	33.4	長寿命	B	B	B	B	B	75
37	1463	金田小学校	教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	4	1,762	1969	S44	52	済	R1	17.8	長寿命	A	B	B	A	A	84
38	1463	金田小学校	管理及ひ教室棟	001-2	小学校	校舎	RC	4	573	1970	S45	51	済	R1	17.8	長寿命	A	B	B	A	A	84
39	1463	金田小学校	管理及ひ教室棟	001-3	小学校	校舎	RC	4	560	1971	S46	50	済	R1	17.8	長寿命	A	B	B	A	A	84
40	1463	金田小学校	給食棟	002-1	小学校	その他	S	1	143	1969	S44	52	-	-	-	改築	C	A	B	A	A	86
41	1463	金田小学校	給食棟	002-2	小学校	その他	S	1	110	1976	S51	45	-	-	-	改築	C	A	B	A	A	86
42	1463	金田小学校	屋内運動場	003-1	小学校	体育館	RC	3	674	1969	S44	52	済	R1	15.8	長寿命	A	B	B	A	A	84
43	1463	金田小学校	特別教室棟	003-2	小学校	校舎	RC	3	612	1970	S45	51	済	R1	15.8	長寿命	A	B	B	A	A	84
44	1463	金田小学校	教室棟	010	小学校	校舎	RC	4	816	1973	S48	48	済	R1	28	長寿命	A	B	C	A	A	70
45	1463	金田小学校	特別及ひ教室棟	012-1	小学校	校舎	RC	4	947	1975	S50	46	済	R1	12.6	改築	A	B	C	A	A	70
46	1463	金田小学校	教室棟	012-2	小学校	校舎	RC	2	441	1978	S53	43	済	R1	12.6	改築	A	B	C	A	A	70
47	1463	金田小学校	教室棟	012-3	小学校	校舎	S	1	32	1978	S53	43	済	-	-	改築	A	B	C	A	A	70
48	1464	梶小学校	特別教室棟	008-1	小学校	校舎	RC	3	612	1971	S46	50	済	R1	22.5	長寿命	B	C	B	B	B	65
49	1464	梶小学校	屋内運動場	008-2	小学校	体育館	RC	3	674	1971	S46	50	済	R1	22.5	長寿命	B	C	B	B	B	65
50	1464	梶小学校	教室棟	009-1	小学校	校舎	RC	2	1,212	1970	S45	51	済	R1	17.7	長寿命	B	B	B	B	B	75
51	1464	梶小学校	教室棟	009-2	小学校	校舎	S	1	169	1975	S50	46	済	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
52	1464	梶小学校	教室棟	009-3	小学校	校舎	S	1	71	1975	S50	46	済	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75
53	1464	梶小学校	教室棟	010	小学校	校舎	RC	4	2,687	1969	S44	52	済	R1	19.2	長寿命	B	B	B	B	B	75
54	1464	梶小学校	給食棟	011-1	小学校	その他	S	1	155	1969	S44	52	-	-	-	改築	C	D	D	B	B	29

建物情報一覧表

■: 築50年以上 □: 築40年以上 基準 2021

A: 概ね良好 C: 広範囲に劣化
B: 部分的に劣化 D: 早急に対応する必要がある

建物基本情報

構造躯体の健全性

劣化状況評価

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	備考
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算の区分							
55	1464	梶小学校	給食棟	011-2	小学校	その他	S	1	155	1975	S50	46	旧	-	-	改築	C	D	D	B	B	B	B	29	
56	1464	梶小学校	特別教室棟	016-1	小学校	校舎	RC	3	643	1975	S50	46	旧	済	済	R1	28.2	改築	D	D	C	B	B	38	
57	1464	梶小学校	特別教室棟	016-2	小学校	校舎	RC	3	321	1979	S54	42	旧	済	済	R1	28.2	改築	D	D	C	B	B	38	
58	1464	梶小学校	便所棟	016-3	小学校	その他	RC	3	119	1975	S50	46	旧	済	-	R1	28.2	改築	D	D	C	B	B	38	
59	1464	梶小学校	便所棟	016-4	小学校	その他	RC	3	56	1979	S54	42	旧	済	-	R1	28.2	改築	D	D	C	B	B	38	
60	1464	梶小学校	特別教室棟	017-1	小学校	校舎	RC	4	526	1975	S50	46	旧	済	済	R1	34.6	長寿命	B	B	B	B	B	75	
61	1464	梶小学校	便所棟	017-2	小学校	その他	RC	4	73	1975	S50	46	旧	済	-	R1	34.6	長寿命	B	B	B	B	B	75	
62	1465	藤田小学校	管理及び教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	4	889	1971	S46	50	旧	済	済	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
63	1465	藤田小学校	管理及び教室棟	001-6	小学校	校舎	S	1	61	1971	S46	50	旧	-	-	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
64	1465	藤田小学校	管理及び教室棟	001-7	小学校	校舎	RC	1	53	1986	S61	35	新	-	-	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
65	1465	藤田小学校	特別教室棟	002	小学校	校舎	RC	3	480	1971	S46	50	旧	済	済	R1	26	長寿命	B	C	B	B	B	65	
66	1465	藤田小学校	屋内運動場	003	小学校	体育館	RC	3	796	1971	S46	50	旧	済	済	R1	26	長寿命	B	C	B	B	B	65	
67	1465	藤田小学校	給食棟	007-1	小学校	その他	S	1	245	1971	S46	50	旧	-	-			改築	C	D	B	B	B	53	
68	1465	藤田小学校	給食棟	007-2	小学校	その他	S	1	7	1977	S52	44	旧	-	-			改築	C	D	B	B	B	53	
69	1465	藤田小学校	管理及び教室棟	013-1	小学校	校舎	RC	4	2,728	1971	S46	50	旧	済	済	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
70	1465	藤田小学校	管理及び教室棟	013-2	小学校	校舎	RC	1	18	1986	S61	35	新	-	-	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
71	1465	藤田小学校	教室棟	014-1	小学校	校舎	RC	4	656	1971	S46	50	旧	済	済	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
72	1465	藤田小学校	教室棟	014-2	小学校	校舎	RC	4	1,046	1973	S48	48	旧	済	済	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
73	1465	藤田小学校	教室棟	015-1	小学校	校舎	RC	4	856	1977	S52	44	旧	済	済	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
74	1465	藤田小学校	管理及び特別教室棟	015-2	小学校	校舎	RC	4	825	1979	S54	42	旧	済	済	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
75	1465	藤田小学校	教室棟	016	小学校	校舎	S	1	152	1977	S52	44	旧	済	-	R1	32.6	改築	B	D	B	B	B	56	
76	1467	八雲東小学校	管理及び教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	4	2,153	1972	S47	49	旧	済	済	R1	18.1	長寿命	A	B	C	C	C	55	
77	1467	八雲東小学校	管理及び教室棟	001-2	小学校	校舎	RC	4	243	1974	S49	47	旧	済	済	R1	18.1	長寿命	A	B	C	C	C	55	
78	1467	八雲東小学校	管理及び教室棟	001-3	小学校	校舎	RC	4	23	1985	S60	36	新	-	-	R1	18.1	長寿命	A	B	C	C	C	55	
79	1467	八雲東小学校	特別教室棟	002-1	小学校	校舎	RC	3	694	1972	S47	49	旧	済	済	R1	21.9	改築	A	B	C	C	C	55	
80	1467	八雲東小学校	屋内運動場	002-2	小学校	体育館	RC	3	795	1972	S47	49	旧	済	済	R1	21.9	改築	A	B	C	C	C	55	
81	1467	八雲東小学校	給食棟	003	小学校	その他	S	1	257	1972	S47	49	旧	-	-			改築	C	C	C	C	C	40	
82	1467	八雲東小学校	管理及び教室棟	009-1	小学校	校舎	RC	4	652	1974	S49	47	旧	済	済	R1	18.1	長寿命	A	B	C	C	C	55	

建物情報一覧表

■:築50年以上 □:築40年以上 基準 2021

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

建物基本情報

構造躯体の健全性

劣化状況評価

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		耐震安全性	長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	備考	
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算の区分								
83	1467	八雲東小学校	管理及び教室棟	009-2	小学校	校舎	RC	3	710	1978	S53	旧	済	R1	18.1	長寿命	A	B	C	C	C	55	
84	1467	八雲東小学校	教室棟	010-1	小学校	校舎	RC	2	761	1972	S47	旧	済	R1	18.7	長寿命	A	A	C	C	C	62	
85	1467	八雲東小学校	教室棟	010-2	小学校	校舎	RC	2	78	1975	S50	旧	済	R1	18.7	長寿命	A	A	C	C	C	62	
86	1469	佐太小学校	教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	4	1,726	1973	S48	旧	済	R1	37.4	長寿命	A	C	C	A	A	60	
87	1469	佐太小学校	教室棟	001-2	小学校	校舎	RC	4	323	1973	S48	旧	済	R1	37.4	長寿命	A	C	C	A	A	60	
88	1469	佐太小学校	教室棟	001-3	小学校	校舎	RC	4	161	1975	S50	旧	済	R1	37.4	長寿命	A	C	C	A	A	60	
89	1469	佐太小学校	管理棟	002-1	小学校	校舎	RC	3	701	1973	S48	旧	済	R1	22.1	長寿命	A	B	C	A	A	70	
90	1469	佐太小学校	屋内運動場	002-2	小学校	体育館	RC	3	824	1973	S48	旧	済	R1	22.1	長寿命	A	B	C	A	A	70	
91	1469	佐太小学校	給食棟	003	小学校	その他	S	1	204	1973	S48	旧	-			改築	C	B	B	A	A	78	
92	1469	佐太小学校	教室棟	008-1	小学校	校舎	RC	3	775	1975	S50	旧	済	R1	37.4	長寿命	A	B	C	A	A	70	
93	1469	佐太小学校	教室棟	008-2	小学校	校舎	RC	2	374	1979	S54	旧	済	R1	37.4	長寿命	A	B	C	A	A	70	
94	1470	下島小学校	教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	4	2,629	1975	S50	旧	済	R1	13.4	改築	B	B	C	C	C	53	
95	1470	下島小学校	教室棟	001-3	小学校	校舎	RC	4	133	1993	H5	新	-	R1	13.4	改築	B	B	C	C	C	53	
96	1470	下島小学校	特別教室棟	002-1	小学校	校舎	RC	3	683	1975	S50	旧	済	R1	19.6	改築	B	B	C	C	C	53	
97	1470	下島小学校	屋内運動場	002-2	小学校	校舎	RC	3	809	1975	S50	旧	済	R1	19.6	改築	B	B	C	C	C	53	
98	1470	下島小学校	給食棟	003-1	小学校	その他	S	1	202	1975	S50	旧	-			改築	C	C	C	C	C	40	
99	1470	下島小学校	給食棟	003-2	小学校	その他	S	1	40	1992	H4	新	-			改築	C	C	C	C	C	40	
100	1470	下島小学校	教室棟	010	小学校	校舎	RC	4	716	1993	H5	新	-	R1	13.4	改築	B	B	C	C	C	53	
101	1472	よつば小学校	管理及び教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	4	8,093	2018	H30	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
102	1472	よつば小学校	屋内運動場	001-2	小学校	体育館	RC	3	1,019	2018	H30	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
103	1472	よつば小学校	管理及び教室棟	001-3	義務教育学校	校舎	RC	3	1,553	2018	H30	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
104	J011	さつき学園	管理及び教室棟	001-1	義務教育学校	校舎	S	5	10,384	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
105	J011	さつき学園	屋内運動場	001-2	義務教育学校	体育館	S	5	75	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
106	J011	さつき学園	プール附属室	001-3	義務教育学校	その他	S	5	70	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
107	J011	さつき学園	管理及び教室棟	002-1	義務教育学校	校舎	S	3	378	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
108	J011	さつき学園	屋内運動場	002-2	義務教育学校	体育館	S	3	857	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
109	J011	さつき学園	管理及び教室棟	003-1	義務教育学校	校舎	RC	3	534	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		
110	J011	さつき学園	屋内運動場	003-2	義務教育学校	体育館	RC	3	937	2016	H28	新	-			長寿命	-	-	-	-	-		

建物情報一覧表

■:築50年以上 □:築40年以上 基準 2021

A:概ね良好 B:部分的に劣化 C:広範囲に劣化 D:早急に対応する必要がある

建物基本情報

構造躯体の健全性

劣化状況評価

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		耐震安全性	長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	備考
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算の区分							
111	J011	さつき学園	給食棟	003-3	義務教育学校	その他	RC	3	426	2016	H28	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
112	J011	さつき学園	プールの附属室	003-4	義務教育学校	その他	RC	3	18	2016	H28	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
113	1473	さくら小学校	教室棟	001	小学校	校舎	RC	3	10,268	2021	R3	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
114	1474	寺方南小学校	管理及び教室棟	001-1	小学校	校舎	RC	5	7,887	2018	H30	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
115	1474	寺方南小学校	屋内運動場	001-2	小学校	体育館	RC	5	1,130	2018	H30	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
116	1474	寺方南小学校	給食棟	001-3	小学校	その他	RC	5	345	2018	H30	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
117	1474	寺方南小学校	プールの附属室	001-4	小学校	その他	RC	5	134	2018	H30	新	-	長寿命	-	-	-	-	-	-	-	
118	4181	第一中学校	屋内運動場	013-1	中学校	体育館	RC	4	683	1962	S37	旧	済	R1 16.4	長寿命	A	B	C	C	D	52	
119	4181	第一中学校	教室棟	013-2	中学校	校舎	RC	4	1,161	1961	S36	旧	済	R1 16.4	長寿命	A	B	C	C	D	52	
120	4181	第一中学校	管理及び特別教室棟	017-1	中学校	校舎	RC	2	648	1973	S48	旧	済	R1 15.7	長寿命	A	B	C	C	D	52	
121	4181	第一中学校	管理及び特別教室 教室棟	017-2	中学校	校舎	RC	4	1,585	1973	S48	旧	済	R1 15.7	長寿命	A	B	C	C	D	52	
122	4181	第一中学校	特別教室棟	027-1	中学校	校舎	RC	4	1,297	1978	S53	旧	済	R1 26.2	長寿命	A	B	C	C	D	52	
123	4181	第一中学校	食堂	027-2	中学校	その他	RC	4	220	1978	S53	旧	-	R1 26.2	長寿命	A	B	C	C	D	52	
124	4181	第一中学校	教室棟	027-3	中学校	校舎	RC	4	666	1980	S55	旧	済	R1 26.2	長寿命	A	B	C	C	D	52	
125	4181	第一中学校	プールの附属室	027-4	中学校	その他	RC	4	64	1980	S55	旧	-	R1 26.2	長寿命	A	B	C	C	D	52	
126	4185	庭窪中学校	教室棟	006	中学校	校舎	RC	3	1,055	1961	S36	旧	済	R1 20	長寿命	A	A	C	A	A	78	
127	4185	庭窪中学校	教室棟	007-1	中学校	校舎	RC	3	811	1964	S39	旧	済	R1 22.8	長寿命	A	C	C	A	A	60	
128	4185	庭窪中学校	特別教室及び教室棟	007-2	中学校	校舎	RC	3	1,517	1965	S40	旧	済	R1 22.8	長寿命	A	C	C	A	A	60	
129	4185	庭窪中学校	特別教室棟	011-1	中学校	校舎	RC	3	697	1973	S48	旧	済	R1 24	長寿命	A	B	C	A	A	70	
130	4185	庭窪中学校	屋内運動場	011-2	中学校	校舎	RC	3	940	1974	S49	旧	済	R1 24	長寿命	A	B	C	A	A	70	
131	4185	庭窪中学校	管理及び特別教室 教室棟	017-1	中学校	校舎	RC	4	1,581	1977	S52	旧	済	R1 22.8	長寿命	C	C	C	A	A	55	
132	4185	庭窪中学校	管理及び特別教室 教室棟	017-2	中学校	校舎	RC	4	681	1980	S55	旧	済	R1 22.8	長寿命	C	C	C	A	A	55	
133	4185	庭窪中学校	食堂	018	中学校	その他	S	1	251	1979	S54	旧	-	改築	A	C	B	A	A	74		
134	4185	庭窪中学校	特別教室棟	020-1	中学校	校舎	RC	4	753	1983	S58	新	-	R1 22.2	長寿命	B	C	A	A	A	68	
135	4185	庭窪中学校	特別教室棟	020-2	中学校	校舎	RC	4	156	1984	S59	新	-	R1 22.2	長寿命	B	C	A	A	A	68	
136	4186	八雲中学校	管理及び特別教室棟	001-1	中学校	校舎	RC	4	2,040	1968	S43	旧	済	R1 17.2	長寿命	B	B	C	C	C	53	
137	4186	八雲中学校	管理及び特別教室 教室棟	001-2	中学校	校舎	RC	4	498	1968	S43	旧	済	R1 17.2	長寿命	B	B	C	C	C	53	
138	4186	八雲中学校	屋内運動場	002-1	中学校	体育館	RC	3	780	1971	S46	旧	済	R1 21.6	長寿命	B	B	C	C	C	53	

建物情報一覧表

■:築50年以上 □:築40年以上 基準 2021

A:概ね良好 B:部分的に劣化 C:広範囲に劣化 D:早急に対応する必要がある

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	構造躯体の健全性			劣化状況評価					備考					
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		耐震安全性	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	長寿命化判定	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備		機械設備	健全度(100点満点)			
139	4186	八雲中学校	特別教室棟	002-2	中学校	校舎	RC	3	167	1973	S48	48	済	R1	21.6	長寿命	B	B	C	C	C	C	53			
140	4186	八雲中学校	特別教室棟	002-3	中学校	校舎	RC	3	335	1976	S51	45	済	R1	21.6	長寿命	B	B	C	C	C	C	C	53		
141	4186	八雲中学校	教室棟	006-1	中学校	校舎	RC	4	720	1973	S48	48	済	R1	15.5	長寿命	B	B	C	C	C	C	C	53		
142	4186	八雲中学校	教室棟	006-2	中学校	校舎	RC	4	240	1982	S57	39	済	R1	15.5	長寿命	B	B	C	C	C	C	C	53		
143	4186	八雲中学校	教室棟	010	中学校	校舎	RC	3	408	1976	S51	45	済	R1	19.3	長寿命	B	B	C	C	C	C	C	53		
144	4186	八雲中学校	食堂	015	中学校	その他	S	1	210	1981	S56	40	-	-	-	改築	C	D	B	C	C	C	C	45		
145	4187	梶中学校	管理及び教室棟	001-1	中学校	校舎	RC	4	2,155	1970	S45	51	済	R1	30	長寿命	A	B	D	A	A	A	A	A	59	
146	4187	梶中学校	管理及び教室棟	001-2	中学校	校舎	RC	4	1,424	1970	S45	51	済	R1	30	長寿命	A	B	D	A	A	A	A	A	59	
147	4187	梶中学校	屋内運動場	004-1	中学校	体育館	RC	3	990	1971	S46	50	済	R1	16.2	改築	A	D	B	A	A	A	A	A	65	
148	4187	梶中学校	食堂	004-2	中学校	その他	RC	3	217	1978	S53	43	-	R1	16.2	改築	A	D	B	A	A	A	A	A	65	
149	4187	梶中学校	屋内運動場	004-3	中学校	体育館	RC	3	434	2008	H20	13	-	R1	16.2	改築	A	D	B	A	A	A	A	A	65	
150	4187	梶中学校	管理棟	021	中学校	校舎	RC	1	248	1970	S45	51	済	R1	23.5	長寿命	C	B	B	A	A	A	A	A	78	
151	4187	梶中学校	管理及び教室棟	022	中学校	校舎	RC	5	345	1970	S45	51	済	R1	23.9	長寿命	B	B	B	A	A	A	A	A	81	
152	4187	梶中学校	管理及び教室棟	023	中学校	校舎	RC	4	134	1970	S45	51	済	-	-	長寿命	A	A	B	A	A	A	A	A	91	
153	4187	梶中学校	管理及び教室棟	024	中学校	校舎	RC	5	345	1970	S45	51	済	R1	20.4	長寿命	B	B	B	A	A	A	A	A	81	
154	4187	梶中学校	管理及び教室棟	025-1	中学校	校舎	RC	4	729	1971	S46	50	済	R1	24.8	長寿命	B	B	C	A	A	A	A	A	68	
155	4187	梶中学校	管理及び教室棟	025-3	中学校	校舎	RC	1	13	1982	S57	39	済	R1	24.8	長寿命	B	B	C	A	A	A	A	A	68	
156	4187	梶中学校	管理及び教室棟	025-4	中学校	校舎	RC	4	54	1983	S58	38	済	R1	24.8	長寿命	B	B	C	A	A	A	A	A	68	
157	4188	大久保中学校	管理及び教室棟	001-1	中学校	校舎	RC	4	2,628	1973	S48	48	済	R1	38.7	長寿命	A	A	C	A	A	A	A	A	78	
158	4188	大久保中学校	階段室	001-2	中学校	校舎	RC	4	185	1973	S48	48	済	R1	38.7	長寿命	A	A	C	A	A	A	A	A	78	
159	4188	大久保中学校	階段室	001-3	中学校	校舎	RC	4	195	1973	S48	48	済	R1	38.7	長寿命	A	A	C	A	A	A	A	A	78	
160	4188	大久保中学校	階段室	001-4	中学校	校舎	RC	4	185	1973	S48	48	済	R1	38.7	長寿命	A	A	C	A	A	A	A	A	78	
161	4188	大久保中学校	階段室	001-5	中学校	校舎	RC	4	195	1973	S48	48	済	R1	38.7	長寿命	A	A	C	A	A	A	A	A	78	
162	4188	大久保中学校	特別教室棟	002-1	中学校	校舎	RC	3	813	1973	S48	48	済	R1	24.6	長寿命	A	B	A	A	A	A	A	A	93	
163	4188	大久保中学校	屋内運動場	002-2	中学校	体育館	RC	3	896	1973	S48	48	済	R1	24.6	長寿命	A	B	A	A	A	A	A	A	93	
164	4188	大久保中学校	特別教室棟	003	中学校	校舎	S	1	160	1973	S48	48	-	-	-	改築	C	B	B	A	A	A	A	A	78	
165	4188	大久保中学校	教室棟	011-1	中学校	校舎	RC	4	1,021	1976	S51	45	済	R1	38.9	長寿命	A	B	B	A	A	A	A	A	84	
166	4188	大久保中学校	教室棟	011-2	中学校	校舎	RC	4	752	1977	S52	44	済	R1	38.9	長寿命	A	B	B	A	A	A	A	A	84	

建物情報一覧表

■:築50年以上 □:築40年以上 基準 2021

A:概ね良好 C:広範囲に劣化
B:部分的に劣化 D:早急に対応する必要がある

建物基本情報

構造躯体の健全性

劣化状況評価

通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		耐震安全性	長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)	備考
					学校種別	建物用途				西暦	和暦		築年数	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)							
167	4188	大久保中学校	食堂	013	中学校	その他	S	1	250	1981	S56	40			改築	D	B	A	A	A	76	
168	4188	大久保中学校	教室棟	014-1	中学校	校舎	RC	2	165	1983	S58	38	R1	26.5	長寿命	D	C	A	A	A	66	
169	4188	大久保中学校	教室棟	014-2	中学校	校舎	RC	2	238	1985	S60	36	R1	26.5	長寿命	D	C	A	A	A	66	
170	4190	錦中学校	特別教室棟	001-1	中学校	校舎	RC	3	1,166	1980	S55	41	R1	15.1	長寿命	A	C	C	C	C	45	
171	4190	錦中学校	屋内運動場	002	中学校	校舎	RC	1	850	1980	S55	41	R1	31.4	長寿命	B	B	C	C	C	53	
172	4190	錦中学校	食堂	007	中学校	その他	S	1	210	1981	S56	40			改築	C	D	A	C	C	54	
173	4190	錦中学校	管理及び特別教室棟	009-1	中学校	校舎	RC	3	640	1980	S55	41	R1	22.8	長寿命	A	C	C	C	C	45	
174	4190	錦中学校	管理及び特別教室棟	009-2	中学校	校舎	RC	3	339	1983	S58	38	R1	22.8	長寿命	A	C	C	C	C	45	
175	4190	錦中学校	管理及び特別教室棟	009-3	中学校	校舎	RC	3	167	1984	S59	37	R1	22.8	長寿命	A	C	C	C	C	45	
176	4190	錦中学校	教室棟	010	中学校	校舎	RC	4	1,712	1980	S55	41	R1	24.9	長寿命	A	C	C	C	C	45	
177	4191	樟風中学校	管理及び教室棟	001-1	中学校	校舎	RC	3	7,773	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		
178	4191	樟風中学校	屋内運動場	001-2	中学校	体育館	RC	3	1,638	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		
179	4191	樟風中学校	食堂	001-3	中学校	その他	RC	3	270	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		
180	4191	樟風中学校	クラブハウス	001-4	中学校	その他	RC	3	420	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		
181	4191	樟風中学校	武道場棟	005-1	中学校	武道場	RC	1	442	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		
182	4191	樟風中学校	プール附属室	005-2	中学校	その他	RC	1	43	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		
183	4191	樟風中学校	クラブ室	005-3	中学校	その他	RC	1	155	2015	H27	6			長寿命	-	-	-	-	-		

《 用 語 集 》

項 目（五十音順）	内 容
改修	経年劣化した建物の部分又は全体の現状回復を図る工事や、建物の機能・性能を求められる水準まで引き上げる工事を行うこと。
改善	建物を部分的に改修し、機能や性能の向上を図ること。
修繕	経年劣化した建物の部分を、既存のものと概ね同じ位置に概ね同じ材料、形状、寸法のものを用いて現状回復を図ること。
大規模改造	建物を全体的に改修し、原状回復を図ること。
長寿命化改修	長寿命化を行うために、物理的な不具合を直し耐久性を高めることに加え、機能や性能を求められる水準まで引き上げる改修を行うこと。
躯体以外の劣化状況及び健全度	建物を5つの部位（屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備）に区分し、4段階で劣化状況を評価した結果のこと。また、躯体以外の劣化状況を100点満点で点数化した評価指標のことを健全度といい、優先的に改修する建物の順位付け等を行う際の参考にできる。
更新	既存の建物や設備を新しく改めること。建物の場合は、「改築」と同義である。
改築	老朽化により構造上危険な状態にあつたり、教育上、著しく不適当な状態にあつたりする既存の建物を「建て替える」こと。
今後の維持・更新コスト	今後必要となる施設関連経費について、一定の条件を設定し試算した産出額のこと。 《従来型》とは、建築後50年未満で改築する従来型の手法で整備を実施すると仮定した場合の算出額のこと。 《長寿命化》とは、目標耐用年数を70～80年程度と設定し、長寿命化改修に整備手法を転換すると仮定した場合の算出額のこと。
施設整備費	校舎、体育館、給食室の整備にかかる経費のこと。
その他施設整備費	プール、グラウンド、共用設備（受変電、自家発、受水、排水）等の整備にかかる経費のこと。
施設関連経費	施設整備費、その他施設整備費、維持修繕費、光熱水費、委託費の総計のこと。
新築	新たに施設を造る工事。
増築	既存施設を補完する施設を当該施設に隣接して新たに造る工事。

耐力度調査 ※1	建物の構造耐力、健全度、立地条件による影響の3点の項目を総合的に調査し、建物の老朽化を総合的に評価するもの。耐力度が、木造については概ね5,500点以下、鉄筋コンクリート造・鉄骨造等については概ね4,500点以下になった建物は建て替える事業の対象となる。
構造耐力	建築物の柱、梁、壁等の構造部が地震、風圧や建物等の重さなどから、力学的に耐えられる最大限の荷重のこと。
健全度	対象建物が新築時以降に老朽化した度合いを調べ、構造体の劣化を調査するもの。
立地条件	地震活動の状況、地震の性状に応じて地域ごとに定められた係数や、地盤の状態により定められた係数等をもって補正を行う。

※1 建物が地震に対してどの程度耐え得る力を有しているかについて構造力学上から診断する「耐震診断」に対して、「耐力度調査」は建物の老朽状況を総合的に評価するものであり、それぞれ評価の目的が異なる。